

事業番号	事務事業名	福祉バス運行事業費	所管課名	保健福祉課	令和 3 年度課長名	安道 智秋
01005	政策名	1 ころあたたかい福祉の里づくり	係名	福祉係	担当者・シート作成者	渡邊 英紀
	施策名	13 地域福祉の推進	根拠法令等	鏡野町奥津地域福祉バス運行に関する要綱・鏡野町上齋原循環トロリンバス運行に関する要綱・鏡野町富地域福祉バス運行に関する要綱		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度 ) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	・奥津地域：平成15年に1台(36人乗り)導入し、専属の運転員として町職員を配置して運行していたが、25年度より運転員を民間派遣とし運行している。 ・上齋原地域：上齋原地域内循環バスとして、平成14年4月よりスクールバスと患者論輸送バスを統合し、観光客も乗車可能なバスとして運行を開始した。 ・富地域：バス2台(29人乗り、15人乗り)で地域を3コースに分け、平成9年より運行。平成20年度より民間業者に運行を委託している。	高齢化が進み交通手段の確保が困難な人が増加し、住民の強い要望があり運行することとなった。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対象指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	奥津地域の住民	→	ア	人	見込 実績	1,300 1,280	1,300 1,230	1,200 1,189	1,200	1,200
イ	上齋原地域の住民	→	イ	人	見込 実績	580 550	550 534	530 517	530	530
ウ	富地域の住民	→	ウ	人	見込 実績	620 568	560 551	540 545	540	540

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度)		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	福祉バスとして支障なく利用してもらう	→	ア	人	目標 実績 達成率	2,300 1,715 74.6%	2,300 1,185 51.5%	2,000 1,371 68.6%	2,000	2,000
イ		→	イ	人	目標 実績 達成率	2,500 2,770 110.8%	2,500 1,768 70.7%	2,500 1,451 58.0%	2,500	2,500
ウ		→	ウ	人	目標 実績 達成率	900 432 48.0%	900 742 82.4%	700 392 56.0%	700	700

③主な活動内容		⑥活動指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	福祉バスの運行管理	→	ア	日	目標 実績 達成率	732 714 97.5%	732 729 99.6%	732 731 99.9%	732	732
イ		→	イ		目標 実績 達成率					
ウ		→	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		03 項 01		目 01		01 中事業		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		民生費		社会福祉費		社会福祉総務費		福祉バス運行事業費					
1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	01005	
国庫支出金						国庫支出金								
県支出金						県支出金								
町債						町債								
その他特財						その他特財								
一般財源	20,438	19,138	20,218	20,532	20,532	1,080	一般財源	20,265	18,978	19,957	20,532	20,532	979	
合計	20,438	19,138	20,218	20,532	20,532	1,080	合計(A)	20,265	18,978	19,957	20,532	20,532	979	
財源名称							従事正職員人数	4	4	4	4	4		
							延べ業務事務時間	96	96	96	96	96		
							人件費計(千円)(B)	336	321	322	328	328	1	
	最終予算額		20,218 千円	予算執行率		98.7%	トータルコスト(A+B)	20,601	19,299	20,279	20,860	20,860	980	
主な 支出事業内容 ( 予 算 )	委託料				14,902 千円		主な 支出事業内容 ( 決 算 )	委託料				14,902 千円		
	修繕料				2,259 千円			修繕料				2,140 千円		
	燃料費				1,939 千円			燃料費				1,928 千円		
	消耗品				496 千円			消耗品				449 千円		
	保険料				253 千円			保険料				208 千円		

事業番号	01005	事務事業名	福祉バス運行事業費	所管課名	保健福祉課
------	-------	-------	-----------	------	-------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
運行地域の過疎高齢化と高齢者の運転免許所持率の増加で、利用者数は10年間で半減しているが、地域の交通手段として必要。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
・奥津診療所診療日変更のため、奥津地域は平成29年度から木曜日には2台運行。 ・令和1年度奥津地域福祉バス1台更新時、29人乗りから15人乗りへ小型化した。地域の過疎高齢化と相まり、経費節減のため今後もその方向。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
運行路線・便数の維持、車両の小型化による運行経路の細分化

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
有効性 評価	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がある <input type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	
⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																						
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																						
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																								

(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)